

平成 27 年 3 月 31 日

医療法人輝陽会 ナチュラルクリニック 21 院長 久保賢介様

医療法人輝陽会倫理審査委員会
委員長 中川 耕一朗

バチルス入浴療法（BST）の臨床効果の研究に対する臨床研究計画書の審議に関する答申

平成 27 年 3 月 27 日 医療法人輝陽会倫理審査委員会において提出された、バチルス入浴療法（BST）の臨床効果の研究に対する臨床研究計画書の倫理審査申請について答申します。

審議内容

1. 研究データの扱いについて

・過去の臨床データのみを扱う観察研究になるが、患者の個人情報保護の観点より、年齢 入院日数などの表記も含め、患者個人の特定が出来ないように考慮をした上でデータを表記する。

2. 研究費項目 Th 1 / Th 2 データの臨床研究の利用について

・同意を得られない場合、データの収集、利用は行わない。

結論

以上審査申請に関し倫理委員会の審議において、上記の条件付きで承認されたことを答申いたします。

倫理審査委員会 平成 27 年 3 月 31 日 全委員参加

委員長 中川 耕一朗

副委員長 林 孝次郎

委員 岡本 哲也

委員 林 久義

委員 西矢 清子

委員 中村 優子

委員 中村 智美

委員 高橋 由美

《 参 考 》

療法人輝陽会 倫理審査委員会 議事録 平成 27 年 3 月 27 日

議 題

バチルス入浴療法（BST）の臨床効果の研究に対する臨床研究計画書の審議